



サポートやお ボランティアだより

第70号
2016年9月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会
★住所 〒581-0018 八尾市青山町4-4-18 在宅福祉サービスネットワークセンター内

今を知ろう！ 子どもとスマホ

～「親と子のいんた～ねっとYAO」による事業～



7月19日と31日の2回、「サポートやお」にて実施。



みんな熱心に聞いています

【第1回 子どもの写真の上手な撮り方・つきあい方】

前半は、岡本スタジオ・岡本昇氏が、スマホで写真を上手に撮るコツについて講演。

- ①光と影に注目する。影により、躍動感を演出できる。
- ②カメラ機能のHDRをONで、綺麗な画像になる。
- ③被写体を真ん中に置かないで、構図を意識する。

最後に「写真とは、幸せを撮っている」との言葉に感動。

後半は、J:COMかわち局・栗津千草氏が「スマホのインターネット（以下ネット）」について講演。

- ①ネットに投稿した写真やコメントは、消せない。
悪ふざけではなく、10年後を考えて投稿しよう。
検索され、就職試験で不採用の事実がある。
- ②写真の投稿には、GPS機能をOFFにしよう。
OFFにしても、背景や書き込みにより、場所が分かるから、ストーカー被害に遭う場合もある。
- ③ネット情報の活用で、特に注意すること
公開範囲の設定は、友達のみとする。友達の友達は避ける。

【第2回 今どうなっているの？子どもとスマホ】

栗津氏の講演後、参加者の意見交換をしました。

- ① ポケモンGO（※内閣府よりの注意喚起）
・アカウントには、本人の名前や住所を登録しない。

・偽アプリや、なりすまし勧誘に注意する。

結論：「歩きスマホの危険性を理解し、親子が一緒に楽しめるが良い。」

② ツイッター

ツイッターは、世界中に発信でき、便利だが、危険も多いので、「セキュリティ対策として、アカウントに鍵をかける（鍵垢）と大丈夫か？」について、グループで議論をし、発表。

- ・そのうちの誰かが、他の人に転送すると広がる。
- ・IPアドレスで個人が特定されるかもしれない。

結論：「絶対大丈夫とは言えない」



意見交換も熱が入ります

③ ネットいじめ

ラインは、メッセージの交換に便利だが、顔が見えないから、誤解や偏見を生みやすい。気まずい時は、直接会って話をし、そのやりとりを保存しておくといよい。誤解を解くために必要かもしれない。

④ スマホ依存症・オンライン依存症

依存症に対しては、家庭内やグループ内でのルール作りが必要である。

話し合いにより、子ども自身が考えてルール作りに参加する。

守れなかった時、スマホを取り上げるのではなく、話し合いのチャンスと考えよう。

避難場所

災害ボランティア交流会に参加して (住田 正孝)

6月20日、大阪府社会福祉協議会主催で、府下市町村の災害ボランティア、社協職員を対象に、災害ボランティア交流会が開催されました。



グループ別に分かれて情報交換

お互いの活動について交流を深め、それぞれが、災害に強いまちづくりを目指した地域活動を展開するヒントとし、その在り方を考える機会とするために開催されたものです。

富田林市の実践事例の報告。

災害発生時、①自分自身や家族の安全の確保

②地域の自主防災組織と連携をとり、高齢者や障がい

.....

広がれボランティアの輪 ⑤1

八尾いきいき歌体操グループ



寝たきりに「ならない、させない、つくらない」



8月7日、東山本小学校の集会所で「夏のふれあいまつり」があり、多くの老若男女子どもの皆さんで賑わいました。各種イベントの中に歌体操も1時間参加させて頂き、ボランティア5名がはりきって活動しました。

歌体操は、最初大きな声で、唱歌、ナツメロ、演歌等歌った後、深呼吸、頭の体操をし、曲のリズムに合わせ、体を動かします。常時なごやかで、明るい雰囲気のもとに参加の皆さんの笑顔でアツという間に時間が過ぎました。皆さんから「楽しかった」「来てよかった」の声を聞き、私たちボランティアは、歌体操の活動を通じ、今日も多くの方との出会い、ふれあいの喜びを実感しました。

歌体操は、寝たきりに「ならない。させない。つくらない。」のスローガンのもと、どこでも誰でも出来、また、ボランティア自身も楽しみながら、健康増進、認知症予防ができます。ますます高齢化が進む中、健康寿命を延

者、一人住まいの方などの安否確認 ③地域住民を安全に避難所へ誘導 ④地域内の避難所の状況を把握 ⑤地域の状況を災害ボランティア本部に報告 ⑥けが人の応急手当など、おもに地域での活動を目的としています。

また、身近にあるものでの応急措置の仕方、キッチンペーパーのマスクや新聞紙のスリッパ等防災グッズの作り方などを学んでいます。又、災害ボランティアの訓練として、救命救急法や炊き出し等、メニューを替えてスキルアップ講座を継続して実施しています。

地域に対してもアプローチをかけ、子どもから高齢者まで、防災意識の高い市民が参加してメンバーが増え、結果的にスキルアップにつながり、今後としては、マニュアル作りと小学校の体育館を使用しての避難所運営訓練を行ってきたいということでした。

今回、各市の状況や企画広報担当者の話を聞き、八尾市ボランティア連絡会としても、今後、災害ボランティア活動について各グループで検討し、マニュアル作成も含めて、話し合っていく必要があると思いました。

ばし、出会い、ふれあいを大切に今後も歌体操の活動に精進したいと思います。

現在、活動場所は27ヶ所、リーダーは41名で頑張っています。



歌に合わせて背筋を伸ばして～

※ 八尾いきいき歌体操グループの活動に興味をお持ちの方、サポートやおボランティアセンターまでご連絡ください。

ボランティア体験プログラムに参加して

ボランティアの声 (29)



—— デイサービス ひかり ——

8月1日、よりそい介護デイサービスひかりの夏まつりに、お邪魔させていただきました。

部屋に入ると、夏祭りのちょうちんや、のぼりが飾り付けられ、輪なげ、ボーリング、金魚すくい、魚釣り、他にも色々なゲームが用意されていて、夏祭りの雰囲気が漂っていました。

伺ってすぐに、一人の利用者の方と金魚すくいをしました。金魚もポイもプラスチック製のものでしたが、とても楽しんで下さった様子で、「私、小さい頃、金魚すくい得意だったのよ」と笑顔で話してくださいました。



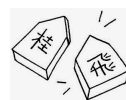
いろいろなゲームを楽しみました

昼食は、スタッフの方の手作りで、お祭りの屋台よろしく、メニューは、焼きそば、たこ焼き、お好み焼き、おにぎりでした。おやつは氷スイカで、私もお相伴にあずかりました。

9年目を迎えたというこちらの施設は、八尾市では数少ない認知症対応型デイサービスで、認知症リハビリと改善を目的として運営されているそうです。日頃は、一日10名の利用者の方が同じ事をするのではなく、一人ひとりに合った事をして(折り紙や、カラオケ、体操、公文式の問題集など)過ごしてもらっているとのこと、みなさんのいきいきとした表情が印象的でした。

短い時間でしたが、貴重な体験ができ、これから何かの形で活かしていけたらと思います。

ボランティアの声 (30)



—— わかば デイサービス ——

吹けば、飛ぶような将棋の駒に・・・むかし流行った王将の一節です。

今日は将棋でボランティアということで、わかばデイサービスさんに来ています。

どこにあるかという、八尾空港を越えて医真会八尾病院の向かい側を少し入ったところにあります。こじんまりしていて、家庭的な雰囲気の素敵なところですよ。

デイサービスに、来ておられる方と将棋を指すわけですが、「どんな人かな。優しい人だといいなあ～」と思いながら、玄関の扉をあけました。

暖かく迎えられ、大きなテーブルのところに案内されました。そこに優しそうな紳士が座っておられました。すでに将棋盤が用意してあり、しかも手作りで友達が作ってくれたということです。今日のことを楽しみにして待っていてくださったようです。

楽しんでいただけるかなあ～と少し心配していましたが、想像以上に楽しんでいただけた気がします。

私と対局してくださって、ありがとうございました。趣味の将棋が人の役に立つなんて少し前まで考えもしませんでした！！ 勝敗はどうなったかって？ 神のみぞ知るということで……。

スタッフのみなさんの笑顔と美味しいアイスコーヒーを、ありがとうございました。



む、次の一手はどう打つか

講座



お知らせ



平成28年度 八尾市傾聴ボランティア講座 全5回

“傾聴”は相手の話を聴き、心に寄り添うコミュニケーション方法です。

傾聴ボランティア講座で必要な知識や技術を学び、傾聴ボランティアを始めませんか。

時 間 13:30～15:30
(10/26のみ13:00～15:00)
場 所 サポートやお 2階
定 員 30名(多数の時は抽選)
費 用 無料
申 込 み 10月3日～10月13日

	日 程	内 容
1	10月26日(水)	良い聴き手となるために
2	11月4日(金)	傾聴の技法～傾聴するにはどうすればいいか
3	11月10日(木)	高齢者の方と実際に
4	11月16日(水)	色々な事例でロールプレー
5	11月30日(水)	ボランティア活動のすすめ

※公開講座のお知らせ

第1日目の10月26日(水)13:00～15:00

「良い聴き手となるために」は公開講座とします。

先着 30名(申込み10月3日～)



ボランティアお試し講座



参加費無料

◆「一日手話体験講座」

これから手話を始めたい方、興味のある方、この機会に手話を体験してみませんか。

日 時 9月30日(金)19:00～
場 所 八尾市立社会福祉会館 2階
定 員 15名



◆「車イス介助の正しい知識教えます」

実際に車イスを使用して講習します。

日 時 11月2日(水)13:30～
場 所 サポートやお 2階
定 員 15名

◆「運転ボランティアをしませんか」

車いすのまま乗れる自動車で、利用者の方を送迎するボランティアの紹介と福祉車両の見学をします。運転免許の無い方でも大丈夫です。

日 時 11月10日(木)13:30～
場 所 サポートやお 2階
定 員 15名



フラットホームに新しく、2グループが登録されました。

➢華の会

➢ハーモニカクラブ・ひびき

よろしくお願いします。



社会福祉法人

八尾市社会福祉協議会

ボランティアセンター

〒581-0018

大阪府八尾市青山町4-4-18

八尾市在宅福祉サービス

ネットワークセンター内

(サポートやお)

電話:072-925-1045

FAX:072-925-1161

syakyoyao@mtb.biglobe.ne.jp

メールマガジン「やおボラNEWS携帯版」

http://m.mag2.jp/M0073749

編集委員

◇社会福祉会館・サポートやおへの道順◇

